



千葉県ユニセフ協会

この子の笑顔を守るため
私はユニセフの輪を広げます

ガザ地区停戦発効後 ユニセフ、多岐にわたる支援を拡大 物資供給、インフラ復旧、家族再会など

ガザ地区で長く待ち望まれた停戦が1月19日によやく発効して以来、ユニセフ(国連児童基金)は水、せっけんや洗剤などの衛生用品、栄養や保健医療に関する物資、そして赤ちゃんや子どものための防寒着や防水シートを、昼夜問わず、地区内に輸送し続けています。15カ月に

わたって戦争が続き、食料や医薬品の入手が大幅に制限されたことにより、ガザ地区の210万人の人々は想像を絶する苦しみを経験してきました。最も苦しい状況に置かれたのは子どもたちで、少なくとも1万4,500人が亡くなり、さらに多くが負傷しました。さらに、1万7,000人の子どもは親の同伴がない、または親とはぐれたと推定され、100万人近くの子どもの家が追われています。



ユニセフ支援の暖かい子ども用冬服を受け取った、ガザ地区中部のザワイダ国内避難民キャンプで暮らすバシュニー家(パレスチナ、2025年1月23日撮影)
©UNICEF/UNI725840/Nateel



「1年3カ月の間、私はお母さんに会っていません」と9歳のサマさんは言います。「これでようやく、ガザ市に戻って、お母さんに会って抱きしめてもらえます」。(パレスチナ、2025年1月撮影)
©UNICEF-SoP/2025/



停戦が始まり、とても嬉しそうな11歳のジャドさん。「友だちと遊んだり、学校に戻って勉強をするんだ」と言います。(パレスチナ、2025年1月撮影)
©UNICEF-SoP/2025/



【ガザ人道危機 緊急募金】ユニセフの支援で、...
ラム(11歳)とサマ(9歳)の姉妹は1年2カ月もの間 家族と離ればなれに暮らすことを余儀なくされました
見る YouTube

YouTubeは
こちら▼



CONTENTS

- 1~2 ガザ地区
停戦発効後のユニセフの活動
- 3 子どもたちの命を救う栄養治療食
- 4~5 役員紹介 役員からのメッセージ
- 6~8 ハンド・イン・ハンド千葉
- 9 コルチャック先生と「子どもの権利条約」
- 10 ユニセフ国際理解講座
- 11 ユニセフ・ラブウォークIN房総のむら
- 12 ユニセフ教室 ツールの紹介
- 13~16 活動報告 ご協力ありがとうございました

INFORMATION

千葉県ユニセフ協会

月~金 10時~16時(祝祭日休み)

〒264-0029 千葉市若葉区桜木北2-26-30

コープみらい 千葉エリア桜木事務所 本館

TEL: 043-226-3171

FAX: 043-226-3172

Eメール: info@unicef-chiba.jp

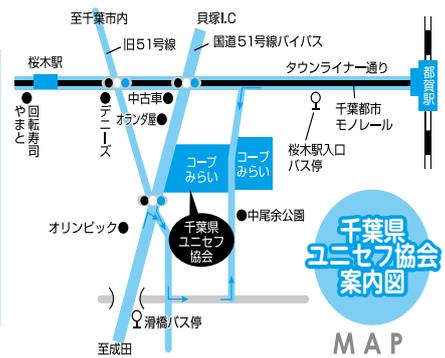
ホームページ: www.unicef-chiba.jp



↑ホームページへ
リンクします

ACCESS

- ★JR都賀駅東口下車 徒歩約15分
- ★モノレール桜木駅下車 徒歩約5分



千葉県若葉区桜木北2丁目26番30号
コープみらい 千葉エリア桜木事務所 本館

子どもたちと家族への支援拡大

ガザでのユニセフ活動

最優先事項は、感染症の集団発生を防ぐため、**予防接種の機会を逃した子どもたちが接種を受けられるよう取り組むこと**です。これと並行して、ユニセフは子どもや妊娠中・授乳中の母親を対象とした、**栄養不良の検査と治療の拡大・強化に取り組んでいます**。ユニセフは、**0~24カ月の乳幼児を対象とした栄養不良を予防する物資の提供を拡充しています**。ユニセフはまた、特に北部地域における病院の対応能力の向上、特に新生児ケアの支援に重点的に取り組む予定です。そして南部で水の製造を引き続き支援する一方、北部で水の製造量を増やし、家庭向けの配水と貯水を強化します。これにはポンプや発電機の輸送、予備部品の準備および設置作業が必要です。もう一つの重大な問題は、ガザ地区全体に何千トンもの爆発物の残骸が散乱していることです。ユニセフは、子どもと養育者の危機意識を高め、不発弾の危険性や家族が離ればなれになることのリスクを注意喚起するとともに、家族が経験したトラウマに対処できるよう、メンタルヘルスと心理社会的ケア支援の規模を拡大していきます。多くの人々が自宅に戻ろうと移動する中で、子どもが親と離ればなれになるリスクが高まっています。ユニセフは、戦争開始時点から実施している支援プログラムを通じて、パートナーと協力しながら、子どもと家族の再会のため、引き続き取り組んでいます。



ガザ地区中部のヌセイラットでの15カ月間に及び避難生活が、停戦によって終わり、ガザ市内やガザ北部地区への帰還許可を待つ子どもたちと家族(パレスチナ、2025年1月25日撮影)
©UNICEF/UNI726135/EI Baba

もう一つの重大な問題は、ガザ地区全体に何千トンもの爆発物の残骸が散乱していることです。ユニセフは、子どもと養育者の危機意識を高め、不発弾の危険性や家族が離ればなれになることのリスクを注意喚起するとともに、家族が経験したトラウマに対処できるよう、メンタルヘルスと心理社会的ケア支援の規模を拡大していきます。多くの人々が自宅に戻ろうと移動する中で、子どもが親と離ればなれになるリスクが高まっています。ユニセフは、戦争開始時点から実施している支援プログラムを通じて、パートナーと協力しながら、子どもと家族の再会のため、引き続き取り組んでいます。



恒久的な停戦を

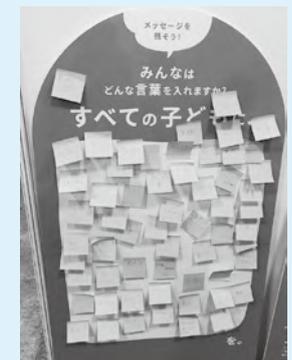
停戦後、ガザ地区の市場の状況は着実に改善しているため、ユニセフは人道的現金給付プログラムを強化しました。すでに11万人近くに、ユニセフが仕組みを確立した「電子ウォレット」を通じて、デジタルで送金する多目的現金給付を行いました。この支援により、子どもがいる家庭は、食料、衛生用品、医薬品、衣類など、非常に基礎的なニーズを満たすことができます。ユニセフは昨年10月以来、ガザの100万人に人道的現金給付を行い、その半数は給付を複数回受け取っています。子どもの命を守るためには、恒久的な停戦が不可欠です。この戦争の犠牲はすでに計り知れないものとなっており、これ以上犠牲が増え続けることは許されません。しかし、停戦だけではガザ地区の子どもの苦しみは終わりません。すべての基礎的なサービスの崩壊、住宅や保健医療・教育施設の破壊の規模を踏まえると、人道支援ニーズは想像を絶するほどの大きさです。ユニセフとパートナーは対応を強化・拡大していますが、国際社会がこれらの取り組みを支援し、ガザ地区の全域に、支援物資と商用物資が長期的に届けられるよう、あらゆる手段を講じることが、何よりも重要なのです。



すべての子どもに〇〇を 2025年2月16日(日) 幕張メッセイベントホール「きやっせ物産展」に出展しました

栄養不良の子どもたちに
ユニセフがしていること

- 栄養治療食をあたえる
- 栄養不良の子どもを見つける
- おなかにいるときから見守る



子どもたちの命を救う栄養治療食

世界には、栄養不良によって命に危険が及ぶ子どもたちが大勢います。ユニセフは、子どもたちの命を救うために栄養治療食を届けています。栄養治療食とはどのようなもので、どんなふうに届けられているのでしょうか？



元気になったメディーナちゃん

エチオピアで暮らす生後6ヶ月のメディーナちゃんは、栄養不良で笑う元気もありませんでした。

エチオピアは気候変動による干ばつで雨が降らず、飼っていた牛も死んでしまうような状況でした。人々は食べるものがなかったのです。ユニセフは、命の危険があったメディーナちゃんに治療用のミルク、そして栄養治療食を与えました。2ヶ月後、メディーナちゃんは元気になり、笑顔が見られるようになりました。栄養治療食はまさにミラクルフードです。



【栄養治療食：エチオピア】メディーナちゃんが元気になるまで



動画はこちら↑

RUTF (Ready-to Use Therapeutic Food) すぐに食べられる栄養治療食とは？

ユニセフが届けている栄養治療食（プランピーナッツ）は柔らかいペースト状の食品です。材料は、ピーナッツ、粉ミルク、油、砂糖、ビタミン、ミネラルです。

○栄養治療食の良いところ

- 栄養価が高い
- 消費期限が2年と長い
- 開けた後に冷蔵保管をしなくて良い
- 1つずつパックになっていてそのまま食べられ、使いやすく安全である
- 子どもたちが大好きな味である



栄養治療食

上記のことから、手軽に食べられ、ひどい栄養不良になってしまった子どもたちを救うことができるため、ミラクルフードと呼ばれているのです。

栄養治療食が子どもたちに届くまで（ニジェール）

ニジェールは、人々の栄養不良など多くの人道的な問題に直面している国です。2004、2005年には飢饉が起こり、ニジェール全体で食料が不足し、栄養治療食が必要となりました。その時、首都ニアメにあるSTAという会社の食品加工工場、ユニセフなどの協力の下、栄養治療食が製造されるようになりました。工場では200人以上の女性がピーナッツの選別をしています。売り上げが働き手である地元の人々の給料となり、工場は地域の経済の為にもなっています。選別されたピーナッツは加工され、袋詰めされます。新型コロナウイルスの流行下でも、この工場は衛生管理が続けられ、働き手を守ることができました。



← YouTubeはこちら

【栄養】
バーチャル社会科見学
～栄養治療食が子どもたちに
届くまで～

（ニジェール）

できあがった栄養治療食はニアメにあるユニセフの倉庫にトラックで運ばれ、多様な種類の支援物資と共に保管されます。その後栄養治療食はニジェールの様々な地域の保管庫に運ばれ、その地域の保健センターに届けられます。そして保健センターが、栄養不良の子どもたちへ届けるのです。栄養治療食が国内で製造されているため海外から輸送する必要がないので、輸送時間も短くなります。コロナ禍でも、もし、栄養治療食を輸入に頼っていたら、子どもたちに届けることができなかつたでしょう。栄養治療食はニジェールの多くの子どもたちの命を救いました。

千葉県ユニセフ協会 役員紹介

敬称略・50音順にしております (2025年3月10日現在)

県協会役職	お名前	役職名
顧問	熊谷 俊人	千葉県知事
顧問	神谷 俊一	千葉市長
会長	横手幸太郎	国立大学法人千葉大学学長
副会長	俣木 洋一	株式会社千葉銀行常務執行役員
専務理事	首藤英里子	生活協同組合コープみらい執行役員千葉県本部長
常務理事	黒坂 典雄	千葉県青少年団体連絡協議会会長
常務理事	鈴木 國夫	(公財)日本ユニセフ協会顧問
常務理事	吉田 和彦	(公財)ちば国際コンベンションビューロー代表理事
理事	入江 康文	(公社)千葉県医師会会長
理事	大久保利宏	敬愛大学経済学部特任教授
理事	片平 紀行	日本ボーイスカウト千葉県連盟理事長
理事	小林 良記	(一社)ガールスカウト千葉県連盟連盟長
理事	佐久間英利	(一社)千葉県商工会議所連合会会長
理事	佐々木由佳	生活協同組合コープみらい理事
理事	染谷 光男	キッコーマン株式会社特別顧問
理事	高橋由美子	生活協同組合パルシステム千葉理事長
理事	田村明比古	成田国際空港株式会社代表取締役社長
理事	中元 広之	株式会社千葉日報社代表取締役社長
理事	松元 善一	千葉県農業協同組合中央会代表理事会長
理事	吉田 謙次	株式会社オリエンタルランド代表取締役社長
監事	島田 直樹	千葉県弁護士会会長
監事	熊谷 俊行	株式会社京葉銀行取締役頭取

県協会役職	お名前	役職名
評議員	青柳 洋治	千葉テレビ放送株式会社代表取締役社長
評議員	尼崎 英之	千葉県生活協同組合連合会専務理事
評議員	飯田 克志	東京新聞千葉支局長
評議員	生嶋 章宏	DIC株式会社 DIC川村記念美術館館長
評議員	石井 智康	石井食品株式会社代表取締役社長
評議員	伊藤 一郎	毎日新聞社千葉支局長
評議員	宇治 知英	イオンリテール株式会社執行役員南関東カンパニー支社長
評議員	風戸 正	千葉県高等学校長協会会長
評議員	神永 幸宗	中山身語正宗関東別院誓照寺副院長
評議員	幸内 康	読売新聞千葉支局長
評議員	榑原 正策	千葉県中学校長会会長
評議員	坂本 雅信	千葉県漁業協同組合連合会代表理事会長
評議員	佐々木 健	朝日新聞社千葉総局長
評議員	島田 亮	ジェフユナイテッド株式会社代表取締役社長
評議員	綱島 浩三	日本放送協会千葉放送局 局長
評議員	徳永 澄憲	麗澤大学学長
評議員	豊田耕太郎	株式会社千葉ロッテマリーンズ執行役員ボールパーク・コミュニティ本部本部長
評議員	中田 邦明	千葉県小学校長会会長
評議員	永富 博之	日本労働組合総連合会千葉県連合会会長
評議員	名雪 雅美	農事組合法人和郷園 総務部長
評議員	林 昇志	株式会社グリーンタワー社主
評議員	前田 伸	株式会社マザー牧場代表取締役社長
評議員	美濃地 誠	株式会社ホテルオークラ東京ベイ代表取締役社長総支配人
評議員	谷澤 健一	NPO法人谷沢野球コミュニティ 柏理事長
評議員	山口 幸治	株式会社ベイエフエム代表取締役専務
評議員	吉田 和子	(公財)吉田記念テニス研修センター評議員
事務局長	福本 朋子	千葉県ユニセフ協会 事務局

千葉県ユニセフ協会 第29回理事会・評議員会

2024年12月26日(木)に千葉県教育会館にて第29回理事会・評議員会を開催しました。顧問代理・監事代理、理事、評議員、評議員代理合わせて28名の方にご出席いただき、2025年度の事業計画、収支予算について審議されいづれも承認をいただきました。その後、役員の方々にもご参加いただいた「設立20周年ユニセフのつどい」や年末に行われた「ユニセフサポートゴルフ大会」「ハンド・イン・ハンド千葉街頭募金活動」について事務局より報告がありました。また、「ユニセフのつどい2025」開催の具体化に向けて協議され、多くの役員の方から貴重なご意見を頂戴することが出来ました。2025年度は、千葉県内の留学生などの話を聞きそれぞれの国の文化や生活の違いなどを学び、その後、参加者交流を目的に「ポッチャ体験」を実施することとなりました。会場は久しぶりに千葉大学けやき会館をお借りし、日程も決定しました。



役員からのメッセージ

21世紀も今年で四半世紀になりますが、日本、世界でさまざまな「軋み」に直面しています。2001年を迎えたときには想像していなかった出来事ばかりで、深刻な影響を受けるのは、子どもたちだと思います。

実際、日本では、愛されるべきはずの親からの虐待はなくなり、大人は減少傾向にある自殺は子どもたちでは増える傾向にあります。世界に目を向けると、ウクライナやガザの戦火をはじめ、不安定な政情の国や軍政下の国でも、否応なく命の危機に襲われている子どもたちがいて、亡くなっている子どもたちも少なくありません。

報道やSNSなどで知りつつも、「自分にできることは？」と思い悩むこともあると思います。でも、子どもたちのために日々奮闘しているNPOや公的機関などさまざまな団体・組織が、日本にも世界にもあり、そしてユニセフは国連機関として大きな役割を担っています。

そういった子どもたちための活動に関心を持ち、自分の思いを託す、あるいは参加することが、自分にできる活動の第一歩ではないでしょうか。

「伝える」ことに携わる一人として、今後も子どもたちのためにできること、自らに問ひかけ、発信していきたいと思えます。

東京新聞千葉支局 支局長 **飯田 克志**

米国で1月20日、トランプ政権が再び発足しました。矢継ぎ早に打ち出される政策は、世界中の多くの人たちを驚かせ、困惑させ、時に憤慨させています。



読売新聞千葉支局
支局長 **幸内 康**

その中には、ユニセフに関係するものもあります。2月に開かれたユニセフの執行理事会で、米国の代表が「DEI」の考え方や文言が含まれた支援プログラムに反対したのです。「DEI」は、多様性と公平性、包括性を表す英語の頭文字です。

「政府効率化省」トップの実業家イーロン・マスク氏が、米政府が国連と関連団体に提供している資金が多すぎると、X(旧ツイッター)に書き込んだのも気になります。2023年、ユニセフにとって米政府は最大の資金拠出国だったからで、今後は心配になります。

今は2月中旬。「ともだち」61号が発行される頃、心配が解消されていけばいいのですが、トランプ氏の考えは簡単には変わらないでしょう。同じように変わらないのは、世界中に困難な状況の子どもたちがたくさんいるという事実です。米国の埋め合わせができると大見えを切る度胸はありませんが、評議員の一人として、皆さんとともに千葉県ユニセフ協会の活動をたゆまず続けるしかないと思いを新たにしています。

京葉銀行野球部・いなげパイレーツ 合同練習

2025年2月10日
株式会社京葉銀行

当行野球部が地域の小学生野球チームと合同練習を実施しました！

株式会社京葉銀行（御座 豊谷 豊谷）野球部は、2025年2月8日（土）に地域の小学生野球チームと合同練習を実施しましたのでお知らせいたします。

期 間	2月8日（土）
チーム名	いなげパイレーツ
参加人数	22名
練習内容	・ウォーミングアップ、キックオフ ・守備練習（各ポジション毎の基本的な動作） ・打撃練習（バッティングにおける体の使い方）
体験内容	・千葉県ユニセフ協会による水がめ体験

【発表・目的】
当行では、「地域スポーツ振興」や「心と身体の健康づくり」などをテーマに、将来の地域社会を担う子どもたちの成長を後押ししており、定期的に野球教室を兼ねた合同練習を行っています。

合同練習では、野球をすることの「楽しさ」を伝えるとともに投打の技術やチームプレーの大切さなどについてもアドバイスしました。

また、千葉県ユニセフ協会の協力のもと、水がめの重さ体験（※）を行い、ネバーの子どもたちの貧困問題について学ぶことができました。

（※）参加の子供は「いなかで暮らす海外の子どもたちの困難を知ってもらうため、実際に水がめを使ってもらう予定です。」

【当日の様子】

バッティング練習 水がめ重さ体験 集合写真

京葉銀行HPより

2月8日（土）京葉銀行大宮グランドにて京葉銀行野球部といなげパイレーツの合同練習に参加しました。合同練習の最後にユニセフから、水の話・水がめ運び体験、地雷の話をしました。参加した子どもたちはとても積極的で真剣に聞いてくれました。

今、この時も紛争の中で暮らしていたり、生活のために働いていたりする子どもたちがいますが、私たちは平和な日本に暮らしていて、好きなスポーツができた、学べるのがどれだけ幸せなのかを子どもたちは感じてくれたと思います。

ハンド・イン・ハンドとは、政治、宗教などに関係なく、「手に手をとって」世界の子どもたちのしあわせと明るい未来を実現させるために、ユニセフの保健、水と衛生、栄養、教育、緊急援助等の事業への支援を通し、「子どもの権利条約」がすべての子どもに守られるよう、一人一人がボランティアとして参加するユニセフ募金活動です。

2024年テーマ

～子どもたちの健やかな成長を守ろう～

今年のハンド・イン・ハンド千葉は、街頭募金をはじめとして、サポートゴルフ大会、松本猛さん講演、クリスマスチャリティボッチャなど様々なイベントを通して多くの方にご協力をいただきました。

募金総額は

合計 1,091,761円

となりました。ご協力いただいた方々に心より御礼申し上げます。

街頭募金活動

実施日12月15日(日)

街頭募金は、ボーイスカウト、ガールスカウト、阿武松部屋、佐渡ヶ嶽部屋、市原中央高校、コープみらい1区ブロック委員、麗澤大学のみなさんと、そごう千葉店周辺・JR船橋駅・JR松戸駅の3か所で実施しました。活動を通してみんなの心が一つになって、多くのご協力をいただきました。ハンド・イン・ハンド みんなの手と手がつながり、世界の子どもたちにもこの思いが繋がっていくんだなあ実感する一日となりました。



会場:そごう千葉店周辺 募金額:420,107円

活動参加者: 約200名(ボーイスカウト千葉第14団・船橋第3団、ガールスカウト千葉県第1団・第8団・第11団・第39団・第64団・第66団・第100団、市原中央高校インターアクトクラブ、コープみらい1区ブロック委員、阿武松部屋力士、かそりーぬ、ちーべん、ほべたん、こんせんくん、ジェフィ、ハーティちゃん、モノちゃん、千葉県ユニセフ協会役員・ユニセフボランティアスタッフ)

そごう千葉店 京成千葉駅西口前広場をメイン会場として、開会式での横手会長のご挨拶、俣木副会長のシュプレヒコールの後、メイン会場やJR千葉駅周辺17か所に分かれて募金活動を実施しました。多くの方がスカウトたちの元気な声に足を止め募金協力してくださいました。

閉会式後に参加者全員で記念撮影



ありがとうの気持ちを添えて手作品をプレゼント



市原中央高校による
司会進行



着ぐるみも人気でした



たくさんの方に
ご協力頂きました



阿武松部屋の皆さんにはそごう千葉店・
JR船橋駅にご協力頂きました

会場:JR船橋駅
募金額:68,866円

活動参加者: 約30名(ボーイスカウト船橋第1団、
コープみらい1区ブロック委員、
阿武松部屋力士、ユニセフボランティアスタッフ)



会場:JR松戸駅
募金額:151,018円

活動参加者: 約45名(ボーイスカウト松戸第5団、第9団、
ガールスカウト千葉県第20団、第24団、第26団、
麗澤大学、佐渡ヶ嶽部屋力士、
千葉県ユニセフ協会役員・ユニセフボランティアスタッフ)



松本猛さん講演会

戦争ってどんな顔?平和ってどんな色?—絵本が描いた戦争と平和—

日時:12月19日(水) 13:30 ~ 15:30

会場:千葉市美術館 11階 講堂

参加者:55名

募金額:54,784円

今年も、松本猛さんにお話を伺いました。今回は、ウクライナやパレスチナ、シリアなどで続く戦争を、絵本を通して平和を考えるという内容でした。

日本でも、戦争と平和に関する絵本が毎年のように出版されています。日本は1945年に終戦を迎えましたが、世界では今もどこかで紛争が起きており、それは悲しいことではあるけど、大人が子どもに伝えていくことは大切なこととお話してくださいました。戦時中の日本でも、戦意高揚のための絵本がいくつか出ていて、実在する軍人を描いたものや、動物が軍隊に混じって戦う場面が、読む子どもたちにとって憧れの存在だったそうです。それらの本は全体に色が暗く、戦時中は、加害者としての日本を描いた絵本も出ていましたが、時代とともに絵本も変化してきているということでした。

絵本は子ども(児童)の読み物と捉えられていましたが、主にベトナム戦争を描いた「猫は生きている」「戦火の中の子どもたち」が、今も団塊の世代を中心に人気があるそうです。この2冊の絵本は、生きることがいかに大切かを、写真ではなく絵で伝える本です。文章は短くても、絵には豊かな

表現力があり、絵本は子どもだけでなく大人にも読み応えがあることが伝わりました。

質疑応答も行われ、子どもに戦争の本を読み聞かせるのにどんなことに気を付ければ良いのかという質問には、子どもが怖がるのなら読まなくてもよい、大人になるにつれて理解出来ればよいとのこと、ちひろさんは松本さんに怖い本を読み聞かせたことはないとおっしゃっていました。絵本は、それぞれの作者がそれぞれの感情で作っているのだから、読者はどのように理解してもかまわない、本を読むのに注意事項はないとのことでした。

最後に、谷川俊太郎さんが書いた「へいわとせんそう」を紹介し、言葉と絵本はどのようにつながっているのかをととても熟知していた人だったとおっしゃっていました。



第19回ユニセフサポートゴルフ大会

11月29日(金) 鹿野山ゴルフ倶楽部

参加者：114名

募金額：285,000円 ※参加費の一部をハンド・イン・ハンド募金とさせていただきます

49,441円 ※ワンオンチャレンジ及び募金箱他をウクライナ緊急募金・

ガザ人道支援緊急募金としてご協力いただきました



協 賛：(株)千葉銀行、(株)京葉銀行、千葉テレビ放送(株)、石井食品(株)、(株)和郷、キリンビバレッジ(株)、(株)伊藤園、東京湾フェリー(株)、(株)ベイエフエム、(株)ホテル三日月、東京サラヤ(株)、キッコーマン(株)、和倉酒造(株)、連合千葉、連合神奈川、(株)ツーガード、(株)WATANABE、(株)グリーンタワー、キーコーヒー(株)、アサヒビール(株)、生活協同組合コープみらい千葉県本部、ジェフユナイテッド(株)、(株)マザー牧場、房総開発(株)、鹿納会

毎年、鹿野山ゴルフ倶楽部で開催している「ユニセフサポートゴルフ大会」も今年で19回目となりました。心配されていた天候は皆さんがプレーしている間はどうにかもち、パーティー・表彰式も無事に終了することができました。会場には、役員の皆様はじめ多くの企業様よりの賞品が並び、成績発表後に参加者の皆様に手渡されました。



スタートホールにて



俣木実行委員長挨拶



総合優勝



女性の部優勝

ユニセフ・クリスマスチャリティポッチャ

12月21日(土) 13:30 ~ 15:40 栄町立安食小学校体育館

後 援：栄町、栄町教育委員会

協 賛：(株)ハルディン

参加者：54名

協 力：栄町スポーツ推進委員、ガールスカウト千葉県第91団

募金額：17,446円(ハンド・イン・ハンド募金)

誰もが一緒に出来るスポーツである「ポッチャ」を通して、参加者の交流をはかることを目的とし、クリスマスチャリティポッチャを実施しました。栄町長橋本浩様に開会式でご挨拶を



橋本町長あいさつ

いただきました。模擬プレーでの説明と審判は栄町スポーツ推進委員の方が行い、幼児から高齢の方まで4つのコートに分かれゲームを楽しみました。初めてポッチャをプレーする方には経験者の方からのアドバイスがあったり、最後の一投でゲームが逆転したりと、各チームで笑顔の輪が広がっていました。

コートごとの優勝チームに賞状が手渡され、参加者には、(株)ハルディン様から提供された色とりどりのポインセチアやモフモフなどをお渡ししました。



(株)ハルディン様には賞品・参加賞として色とりどりのお花をご協賛いただきました



栄町スポーツ推進委員さん ルール説明



4つのコートに分かれてプレー



表彰式

コルチャック先生と「子どもの権利条約」

—子どもの権利主体・意見表明・参加権を考える—

日 時: 10月30日(水) 13:00~15:00

会 場: 千葉市民会館会議室

参加者: 30名

講 師: 札幌国際大学教授

日本ヤヌシュ・コルチャック協会代表理事 塚本智宏氏



2023年、日本では「こども基本法」が施行され、「子どもの権利」についてテレビや新聞等で取り上げられる機会が増えてきました。今回のボランティア講座では、塚本氏を迎え、子どもの権利の歴史と、「子どもの権利条約」の父と言われるヤヌシュ・コルチャック(1878-1942)の思想と子どもの権利の探求について学びました。

最初に、20世紀前半において「子どもの権利」の源流にいた3名の方の話がありました。イギリス出身のE. ジェーブ(1876-1928)は、セーブ・ザ・チルドレンの創始者で、ジュネーブ子ども権利宣言を策定しました。同時期ロシアでは、K. N. ヴェンツェリ(1857-1947)が子どもの権利宣言17条を発表し、ポーランドではユダヤ人のコルチャックが、大憲章子どもの3つの権利を発表しました。彼らを中心とし、ヨーロッパでは20世紀の前半には、子どもの権利についての研究・実践が盛んに行われていました。

塚本氏の書籍紹介



ドイツの歴史学者リーベルは、子どもの権利の歴史を①19世紀：児童労働から子どもの保護、②19世紀後半：義務教育・児童福祉の供与、③20世紀：意見表明参加の3区分で説明しています。

講演の後半は、「子どもの権利条約(1989年)」に大きな影響をもたらしたコルチャックのお話でした。コルチャックは小児科医で児童文学作家であり、孤児院の院長でした。彼は大学時代に「子どもはだんだんと人間になるのではなく、すでに人間である」と言っています。小児科医として働いていた頃、「子どもは知性と感性と経験をもつ同じ人間だが、我々と異なる人間である」と言う考えをもっていました。その後孤児院の院長(教育者)として子どもたちに接している(観察し続けている)が、生涯を通して「子ども=すでに人間(これは既に尊重されてしかるべきとの意味を含む)」と主張し続けました。

コルチャックは「子どもの権利宣言(子どもの自由の大憲章)」で3つの基本的なものを規定しました。

- 一 **子どもの死に対する権利(子ども自ら生きることの権利を求める)**
- 二 **今日という日に対する子どもの権利**
(明日の準備の為に今日ではなく、今現在の子どもの要求を認め、今日を生きさせる)
- 三 **子どものあるがままで存在する権利**
(大人の都合に振り回されることなく、子ども自身の既にある、あるがままの姿が尊重されること)

私たちが子どもと向き合う時、「子どもは人格をもった人間」であること、「子どもは明日を生きるのではなく今を生きている」ということを、心に留めておかなければならないと思いました。そして、今を生きる大人の私たちが、子どもの権利について学ばなければならぬと強く感じました。

最後に塚本氏から、子育てや教育・福祉など子どもと接する際には「子どもにではなく、子どもと」という気持ちが大切であるというメッセージをいただきました。

講演会アンケートより

「becomingではなくbeingとして子どもを見る」
私を含め大人が見落とし、忘れていたことだと思いました。

「赤ちゃんの時から一個の人格である」という言葉をかみしめて
自分の子ども、孫たちと接していこうと思います。

ユニセフ国際理解講座 『SDGs目標達成に向けて』

日時：1月26日(日) 13:30~15:00

会場：千葉市生涯学習センター小ホール

参加者：22名

講師：北郷美由紀さん(朝日新聞編集委員SDGs担当)

募金額：7,121円



北郷さんは千葉市出身
とてもわかりやすい説明で身近な活動につながります

SDGsは2030年の目標達成まで残り約5年となりました。日本でのSDGs認知度は90%を超えていると言われてはいますが、本当の理解度はどこまで進んでいるのでしょうか？

<食品ロス問題> 日本で1年間に廃棄される食品の量は472万トン。これは世界の食料援助量のほぼ2倍の量に匹敵するといわれています。地球上に飽食と飢餓パンデミックが同時進行していることとなります。

そしてそれをゴミとして処理すればCO₂が排出され地球温暖化へとつながり、さらに今後世界の人口がアジア・アフリカを中心に急激に増加することから、食料と水をめぐる紛争問題へとつながる可能性も高まり、その他にも多くの問題を引き起こしていくこととなります。

<みんな大好きチョコレート…でもカカオ生産地の現実は…>

チョコの原料となるカカオ生産地では、多くの子どもたちが児童労働で苦しんでいる現実があることは意外と知られていません。今回北郷さんが生産国ガーナで児童労働をなくす活動を行っているNGO ACE(エース)の活動に同行し、現地での活動を報告してくれました。学校の給食、学用品、制服などACEの援助により子どもたちが学校へ戻ってきている様子が伝わってきました。日本のNGOが起点となり日本政府の支援を受け、さらにガーナ政府とも協力して児童労働をなくすプログラムが進められています。現地でも教育の大切さが理解され子どもたちの意識も大きく変わってきています。

<千葉県外房のキンメ漁> 千葉県では50年も前からSDGsの目標と同じ取り組みを行っている漁師の方々があります。例えば、1年のうちキンメダイの産卵期3か月は禁漁、1日の操業時間は4時間、小さな魚は海に返すなど自分たちの漁場を守るために様々な取り決めを行っています。これにより外房でのキンメの資源量は増加しています。さらに自分たちの活動をもっとパワーアップさせて多くの人に伝えるためにSDGsを活用し、世界の漁師とつながる活動を行っています。現在世界の漁業関係者が視察にきています。

<SDGsは接着剤> SDGsは様々な専門分野の活動や団体や人々を相互につなげて推し進めていくための接着剤のような役割を果たしています。

また気候変動問題はただ環境問題というだけでなく人権問題ととらえる必要があります。特に最も責任のない子どもたちがその影響を最も受けているのが現実です。そして企業も気候変動を始めSDGsに前向きに取り組みを頑張っている現状があります。これから大事なことはまず民間企業を始め私たちができることをやるのが求められています。SDGsを接着剤として様々なつながりを持ちながら日々の生活を送ることが大切なのです。

講演会アンケートより

SDGsについてわかりやすくお話して頂きとても良い時間になりました。それぞれの目標は関係していて「SDGsの根底にあるのは人権」という言葉に納得しました。

日頃気かけながらもモヤッとした課題がクリアに見えた気がしました。世界が目まぐるしく変化する中で、自分の無力さに気持ちを落としがちでしたが、やはり一人一人の正しい認識や覚悟が重要だと感じました。



講演会終了後、北郷さんを囲んでユニセフスタッフとの懇談会を行いました

ユニセフ・ラブウォーク IN 房総のむら

11月23日(祝・土) 9時30分～13時00分

参加者: 大人93名 子ども 19名 合計 112名

共 催: 千葉県立房総のむら指定管理者(公財)千葉県教育振興財団房総のむら

後 援: 千葉県、成田市、成田市教育委員会、栄町、栄町教育委員会

協 賛: 生活協同組合コープみらい千葉県本部、(株)東京サラヤ、ホテル日航成田、
(株)ハルディン、日本食研ホールディングス(株)

協 力: 栄町文化財サポーター、酒直台有志、船橋歩こう会、(株)東京サラヤ

募金額: 71,099円



愛知県ユニセフ協会から
3名ご参加いただきました

今年で15回目となる「ユニセフ・ラブウォークIN 房総のむら」。112名の参加者が二つのコースに分かれて歩きました。開会式では、共催である「房総のむら」岩崎雅夫館長、ご後援の栄町町長 橋本浩様 栄町教育長 藤ヶ崎功様にご挨拶をいただきました。また、2024年に開催した①佐原②鴨川③流山④房総のむらの4か所すべてのラブウォークに参加した8名の皆さんに、「**設立20周年 コンプリート賞**」をお渡ししました。

全員で準備体操を行った後、20名程度の7つのグループに分かれ、時間差でスタートしました。約5キロの龍角寺コースでは、龍角寺で国指定重要文化財である薬師如来像を見学、約3.5キロの坂田ヶ池コースでは101号古墳、岩屋古墳の見学をしながらさわやかな風を感じてゆったり歩きました。東京サラヤさんのご協力で手洗いチェックも行いました。ゴール後、クイズの答え合わせをし、ご協賛社様よりご提供いただいた参加賞・お楽しみ抽選会の商品をお渡しし、自由解散となりました。

文化財サポーターのみなさん



龍角寺にて



岩屋古墳にて

コンプリート賞

おめでとうございます!



サラヤのみなさんによる 手洗いチェック



Aグループ



Bグループ



Cグループ



Dグループ



Eグループ



Fグループ



Gグループ



スタッフ

ユニセフ教室 ツールの紹介

千葉県ユニセフ協会では、さまざまなツールを使ったユニセフ教室を開催しています。今回は、ユニセフの様々な活動、世界の子どもたちの現状を知るツールをご紹介します。いずれのツールとも幼児から大人まで広い世代で使用でき、オンラインでもユニセフ教室の実施が可能です。

ユニセフすごろく



水の話
水がめ運び体験

すごろくシート(3m x 4m)

(子どもたちがコマとなりゴールを目指します)

対象：小学生から大人まで

参加者全員に母子手帳を配布し、生まれてから小学校を卒業するまでを、止まったコマで、予防接種・水・教育など、世界の子どもたちの現状を学び、ユニセフの活動を紹介しながらすごろくで体験します。

シートを使わず、机上やオンラインでの実施も可能です。



戦争・紛争についてのお話

地雷レプリカ



全員に配布する母子手帳
母子手帳、どんなことに役立っているのかな？



「ユニセフとえがおのひみつ」

栄養が足りず、病気にもかかってしまったアデューちゃん。家に水道がなくて、毎日山の向こうまで水をくみに行くディアナちゃん。争いから逃げて難民になったモンズールくん……。実在する子どもたちをモデルに、世界の子どもたちの現状や、みなさんからのユニセフ募金がどんな支援につながっているのかを絵本を通して学ぶことができます。

動画、絵本、紙芝居、パワーポイントで、お話に出てくるユニセフ支援品紹介や、水くみ体験などのユニセフ教室の実施が可能です。

読み聞かせ動画・紙芝居用PDF・絵本のお申し込みなどはこちらから



そがチャイルドハウス保育園でのユニセフ教室の様子

2024年度報告 ~ご協力ありがとうございました~



募金総額

(2024年1月1日~12月31日)

17,001,818円^(106件)

* 募金振込みの際、K1-120 千葉県ユニセフ協会と記入して下さった協力者
千葉県ユニセフ協会 フレンドネーション(オンライン募金)協力者

一般募金 (94件)	16,786,364円
ウクライナ緊急募金 (4件)	80,059円
ガザ人道危機緊急募金 (7件)	83,395円
支援ギフト (1件)	47,000円

2024年千葉県ユニセフ協会が実施したフレンドネーション(オンライン募金)

321,897円^(49件)

(フレンドネーションの募金額は募金総額に含まれます)

千葉県ユニセフ協会設立20周年! ありがとうございます! 広げよう! ユニセフの輪



#ハンド・イン・ハンド千葉 2024 子どもたちの健やかな成長を守ろう!



お送りいただいた使用済み切手によるユニセフ募金

お送りいただいた使用済み切手は、仕分け作業後ご協力企業フクオ様ユニセフ係に送付。

日本切手1キロ500円 外国切手1キロ1,000円のユニセフ募金になります。

2024年お送りいただいた切手を仕分け作業後フクオ様にお送りしたのは、国内切手160キロ 外国切手2,370グラムとなり、**82,370円**がユニセフ募金となりました。

お送りいただいた外国コイン

73.7キロは、日本ユニセフ協会に送付しました。日本ユニセフ協会では仕分け後にアメリカ・香港・オーストラリア・イギリスで各国銀行の日本ユニセフ協会口座で日本円に換金後、日本国内の日本ユニセフ協会の銀行口座に送金されます。その後、年1回ユニセフ本部にユニセフ募金として送金されます。

使用済み切手・外国コイン募金にご協力いただいた企業・団体(順不同)

Peach Aviation (株)、(有)バザールヒロオカ、税理士法人鳥山会計、NECネットズエスアイ (株)、ファミリア住宅、ジャパンプリーンプラント (株)、ニデックグローバルサービス (株)、(株)ケイハイ、イオンディライトコネクト (株)、あしす鍼灸マッサージ院、コープみらい薬円台店、コープみらい千葉県本部参加とネットワーク推進部、(株)システムジャパン、(株)万年商店、橘俳句会、マーケット・メイカーズ・インク、KICO鎌ヶ谷、(有)タンネ商事、大樹生命保険 (株) 企業保険部、菱和コンクリート (株)、(株)ハマキョウレックス、東京学館高等学校ボランティア同好会、(株)コマツ製作所関西支社、(株)千葉ステーションビル海浜幕張支店、JICAシニアボランティアの会、東京海上日動ベターライフサービス (株)、みずたま介護ST稲毛海岸、(株)ニルス、ヒューマンホールディングス (株)、Honda Cars浜松管理本部、千住病院、ハマダスポーツ企画 (株)、(株)JPN、アルドルテニスステージ (株)、野村ユニソン (株)、岩上鋼材 (株)、(株)ファーストスクエア、(株)三貴商事、かがり火の宿大西屋水翔苑、岐阜県ユニセフ協会、(株)秀拓、茂原ボランティア会、(株)イトウ林産、鴨川市国際交流協会、山道水産 (株) 本店、大濠聖母幼稚園恵慈会友愛、八千代市立大和田南小学校、日新工業 (株) 千葉工場、金山国際司法書士事務所、テルウェル東日本 (株) 東関東支店、都上市環境水道部、四日市合成 (株)、青森市新町商店街振興組合、千葉市国際交流課、JA十勝清水町女性部、(有)NT精工、矢部豊税理士事務所、(株)Y's Auto Company、日蓮宗千葉西部社会教化事業協会、大分教区仏教婦人会連盟、(株)大京アステージ、(株)NIPPO千葉統括事業所、ジョイセフ (家族計画国際協力財団)、(有)梶間商運、ジェノダイブファーマ (株)、(株)アトル、(株)和田組、(株)ブルケン関東習志野営業所、ソフトバンク (株)、富士スチール (株)、井上金属 (株)、フジ産業 (株)、ウンコちゃんの家具屋さん、(公社) 神奈川県宅地建物取引業協会横浜南部支部、大樹生命保険 (株) 千葉支社、(株)札幌通信システム、(株)備後屋、下呂市金山町下原簡易郵便局、瀬崎保育園、芝浦機械 (株)、前田道路 (株) 市原営業所、天理教東島分教会、(株)道栄重機、一蘭の森緑、ジャパンプリーンプラント (株)、コープみらい千葉4区ブロック委員会、岐阜県ユニセフ協会、rainbow-Trike、(株)ホテルオークラ東京ベイ、千葉トヨタ自動車労働組合、コープみらい四街道、ギャラリー美遊館、(株)瑞宝堂、(株)セントラルサービス、第一生命そうさ営業オフィス、(有)中島屋菓子店、(株)高柳工業、三菱ケミカルアクア・ソリューションズ (株)、(株)マクニカ電戸サポートオフィス、コーワソニア (株)、積水ハウス建設中部三河支店岡崎営業所、シブヤ精機 (株)、千葉県市町村職員組合共済組合職員労働組合女性部、東日本電信電話 (株) 千葉事業部、(株)田中自動車工業、大和ハウス工業 (株) 栃木二宮工場、千葉造園土木 (株)、(株)エクロール、森岡法律事務所、きだ在宅クリニック、岡崎森林組合、新生ビルテクノ (株)、(株)城装、(株)富花、(株)ニチレイフーズ船橋工場、南海ビルサービス (株)、アトリエウィズ、ガールスカウト千葉市協議会、ファーストリネンサプライ (株)、明光自動車、(株)ナイン自動車、(株)北原造園、モモの木楽器ピアノ教室、(株)合通カシロジ、東邦シートフレーム (株)、(株)トーハンスチール、東京水道 (株)、社会福祉法人宝寿会若葉泉の里大宮センター、TOTOメンテナンス (株)、食物アレルギー研究会、Growth Ship (株)、中央工機産業 (株)、昭和マテリアル (株)、ダイキンエアテクノ (株)

活動ファイル

(2024年10月26日～2025年2月16日)

学習会・研修会一覧

訪問日	依頼者	対象	人数
2024年11月10日(日)	ガールスカウト千葉県第57団	子ども・大人	10名
11月20日(水)	みみより会	大人	12名
11月24日(日)	ボーイスカウト船橋第1団	子ども・大人	15名
12月6日(金)	早稲田自由スクール柏校(オンライン)	小・中学生	15名
12月17日(火)	千葉市立川戸小学校(対面・オンライン)	1年生	41名
12月19日(木)	コープみらい千葉県本部 <千葉経済短期大学部ビジネスライフ学科向け講座>	1・2年生	103名
2025年1月16日(木)	そがチャイルドハウス保育園	保育園児	15名
1月29日(水)	流山市立南流山小学校	5年生	111名

主催・共催事業一覧

開催日	事業名	会場
10月30日(水)	ユニセフ・ボランティア講座	千葉市民会館
10月30日(水)	コルチャック先生と「子どもの権利条約」	千葉市民会館
11月23日(祝・土)	ユニセフ・ラブウォーク IN 房総のむら	千葉県立房総のむら
11月29日(金)	第19回ユニセフサポートゴルフ大会	鹿野山ゴルフ倶楽部
12月15日(日)	ユニセフ ハンド・イン・ハンド千葉 街頭募金活動	そごう千葉店周辺 JR松戸駅 JR船橋駅
12月18日(水)	ユニセフ ハンド・イン・ハンド千葉 「松本猛さん講演会」	千葉市美術館
12月21日(土)	ユニセフ ハンド・イン・ハンド千葉 「ユニセフ・クリスマスチャリティポッチャ」	栄町立安食小学校
12月26日(木)	第29回千葉県ユニセフ協会理事会・評議員会	千葉県教育会館
2025年1月26日(日)	ユニセフ国際理解講座「SDGs目標達成に向けて」	千葉市生涯学習センター
2月8日(土)	京葉銀行野球部・いなげパイレーツ合同練習	京葉銀行大宮グラウンド

ブース出展

開催日	事業名	場所	主催
11月30日(土) ～12月28日(土)	ふなばし市民活動フェアパネル展	船橋市市民活動サポートセンター	第16回ふなばし市民活動フェア実行委員会
12月7日(土)	ふなばし市民活動フェア	船橋市市民活動サポートセンター	
2025年2月9日(日)	ちば市国際ふれあいフェスティバル	千葉市役所1階市民ヴォイド	ちば市国際ふれあいフェスティバル運営協議会
2月16日(日)	きやっせ物産展	幕張メッセイベントホール	生活協同組合コープみらい

地域ブロック主催によるパネル展

ブロック名	開催日	イベント名	場所
北総	12月3日(火)～10日(火)	ユニセフパネル展 「設立20周年パネル」他	ふれあいプラザさかえ

■柏市

- 12月6日(金)
早稲田自由スクール柏校

■流山市

- 1月29日(水)
流山市立南流山小学校



南流山小学校

■松戸市

- 12月15日(日)
ユニセフ ハンド・イン・ハンド千葉
街頭募金活動(JR松戸駅)

■君津市

- 11月29日(金)
第19回ユニセフサポートゴルフ大会

■千葉市

- 10月30日(水)
ユニセフ・ボランティア講座
コルチャック先生と「子どもの権利条約」
- 11月20日(水)
みみより会
- 12月15日(日)
ユニセフ ハンド・イン・ハンド千葉
街頭募金活動(そごう千葉店周辺)
- 12月17日(火)
千葉市立川戸小学校
- 12月18日(水)
ユニセフ ハンド・イン・ハンド千葉
松本猛さん講演会



川戸小学校

- 12月19日(木)
千葉経済短期大学部ビジネスライフ向け学科講座
- 12月26日(木)
第29回千葉県ユニセフ協会理事会・評議員会
- 1月16日(木) そがチャイルドハウス保育園
- 1月26日(日) ユニセフ国際理解講座
- 2月8日(土)
京葉銀行野球部・
いなげパイレーツ合同練習
- 2月9日(日)
ちば市国際ふれあいフェスティバル
- 2月16日(日)
きやっせ物産展

■八千代市

- 11月10日(日)
ガールスカウト千葉県第57団

■栄町

- 11月23日(祝・土)
ユニセフ・ラブウォーク
IN 房総のみら
- 12月3日(火)~10日(火)
ユニセフパネル展
- 12月21日(土)
ユニセフ・クリスマスチャリティポッチャ



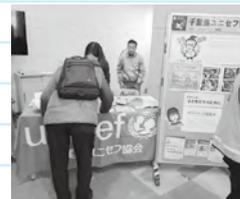
ガールスカウト第57団



ふれあいプラザ
さかえパネル展

■船橋市

- 11月30日(土)~12月28日(土)
ふなばし市民活動フェアパネル展
- 11月24日(日)
ボーイスカウト船橋第1団
- 12月7日(土)
ふなばし市民活動フェア
- 12月15日(日)
ユニセフ ハンド・イン・ハンド千葉
街頭募金活動(JR船橋駅)



ふなばし市民活動フェア出展



ボーイスカウト船橋第1団



ユニセフ・ボランティア講座



コルチャック先生と
「子どもの権利条約」



ちば市国際ふれあいフェスティバル



きやっせ物産展

ご協力ありがとうございました

2024年11月～2025年1月 *千葉県ユニセフ協会コード番号で振り込んでいただいた方については2025年1月分まで、県協会に直接拝参していただいた方や報告を受けた方については2025年3月10日分までを掲載させていただきました。個人ご協力者のお名前の掲載は控えさせていただきます。

●一般募金(ハンド・イン・ハンド募金含む)

ユニセフ・ラブウォーク IN 房総のむら、ガールスカウト千葉県第30団、ガールスカウト千葉県第57団、ユニセフサポートゴルフ大会、西坂田まっちゃん同、外国コイン仕分けの会、ハンド・イン・ハンド千葉そごう千葉店、ハンド・イン・ハンド千葉JR松戸駅、ハンド・イン・ハンド千葉JR船橋駅、ハンド・イン・ハンド千葉「松本猛さん講演会」、ハンド・イン・ハンド千葉「クリスマスチャリティポッチャ」、豊田キッドシャークス、ボーイスカウト八千代第5団、ボーイスカウト市原第7団、ガールスカウト千葉県第39団、みみより会、ボーイスカウト浦安第2団、ユニセフ国際理解講座「SDGs目標達成に向けて」、ちば市国際ふれあいフェスティバル、きやっせ物産展、ガールスカウト千葉県第65団、さつきが丘東小学校、曾利中学校サッカー部

●ウクライナ緊急募金 ●ガザ人道危機緊急募金

ユニセフサポートゴルフ大会 ユニセフサポートゴルフ大会

●支援ギフト

(私)小ばと幼稚園



豊田キッドシャークス



ガールスカウト千葉県第39団

●ボーイスカウト浦安第2団カブスカウト隊様よりメッセージをいただきました。

1月26日(日曜日)に、新浦安駅周辺にてユニセフ募金活動を実施いたしました。スカウト達は寒い中、大きな声で「ユニセフ募金にご協力ください!」と元気に呼びかけ、地域の方々に温かいご支援をいただきました。今回は調整できませんでしたが、学習会や募金の手渡しができること、子ども達も、より自分たちの活動が世界の子どもたちを助けることにつながると知り、大きな達成感を感じることができるのではないかと考えています。今後もユニセフの活動について学びを深め、積極的に募金活動に参加していきたいと考えております。



ボーイスカウト浦安第2団

募金活動の際にはぜひお声かけください。
世界の子どもの現状について、
ユニセフってなあに?子どもの権利条約、
SDGsについてなどお話しします。
一緒に活動していきましょう。
よろしくお祈りします!

●ユニセフ募金について

募金種類	通信欄記入事項	郵便振替口座
通常募金	K1-120 千葉	00190-5-31000
緊急募金		
ガザ人道危機	ガザ K1-120 千葉	00190-5-31000
ウクライナ	ウクライナ K1-120 千葉	00190-5-31000
自然災害	自然災害 K1-120 千葉	00190-5-31000
人道危機	人道危機 K1-120 千葉	00190-5-31000
アフリカ栄養危機	アフリカ K1-120 千葉	00190-5-31000
シリア	シリア K1-120 千葉	00190-5-31000
ロヒンギャ難民	ロヒンギャ K1-120 千葉	00190-5-31000
支援ギフト	支援ギフト K1-120 千葉	00190-5-31000

*共通振替口座名義:公益財団法人 日本ユニセフ協会
*郵便局窓口から専用振込用紙を使って振り込むと振込手数料及び硬貨取扱手数料がかかります。専用振込用紙をご入用の場合は千葉県ユニセフ協会よりお送りいたしますのでご連絡下さい。

お知らせ・今後の予定

ユニセフ・ラブウォーク

●5月25日(日)ユニセフ・ラブウォーク IN 千葉 青葉の森 集合・解散:千葉市ハーモニープラザ

2025年も4ヵ所でユニセフ・ラブウォークを実施します。コンプリート賞をめざしましょう!

ユニセフのつどい 2025

●9月21日(日)千葉大学 けやき会館

夏休みユニセフ講座

●7月24日(木)パレット柏
スライム作りと手洗いチェック
●8月4日(月)イオンモール千葉ニュータウン
「マリー・ルイズさん講演会」

日本ユニセフ協会賛助会員

会費は寄付金控除の対象になります

年会費は日本ユニセフ協会が行う募金活動および広報、アドボカシー(政策提言)活動のほか、千葉県ユニセフ協会をはじめとする日本ユニセフ協会と協定を結ぶ地域組織の運営にも役立てられます。有効期限は入会月から1年間です。

種類	会費
一般賛助会員(個人の方)	1口5,000円
学生賛助会員(18歳以上の方)	1口2,000円
団体賛助会員(企業・団体など)	1口100,000円

【日本ユニセフ協会賛助会員数】 2024年12月31日現在
(千葉県在住および千葉県ユニセフ協会経由でお申込みの会員さま)
一般賛助会員:181名 学生賛助会員:15名

会員
募集中

詳しくはこちら→



千葉県ユニセフ協会 ユニセフ・ちばフレンズ (賛助会員)

千葉県ユニセフ協会は世界の子どもたちの現状やユニセフの活動を知っていただくための活動をしており、その活動はユニセフ・ちばフレンズのみならず支えられています。有効期限は1月1日から12月31日までの1年間です。

種類	会費	口数
個人	2,000円(1口)	1口以上
企業・団体	2,000円(1口)	5口以上

2024年度会員(12月31日現在)個人:100名 企業・団体12団体

日本ボーイスカウト千葉県連盟	(一社)ガールスカウト千葉県連盟
(株)京葉銀行	(株)千葉銀行
(一社)千葉県商工会議所連合会	「小さな親切」運動ちばぎん支部
(株)グリーンタワー	日本労働組合総連合会千葉県連合会
千葉県青少年団体連絡協議会	(株)マザー牧場
ジェフユナイテッド(株)	協友工業(株)